

133

此の日午後から身体検査がりはし、且つ種痘
及び腸チフス豫防注射が一同に施された。

April 15 (水)

去る七日からの日誌は、記憶及び僕の
メモランダムに依つて、凶り記に似てゐる。以後
月末頃迄到るまでも同様な。テーブルはよく
ペンと執るゝ甚だ不便である。僕も夜更には
電燈は頗る暗く文字の記入は最も困難で
ある。叶ふなら、目と鼻す怖れからゝから従つて
矢張り勝ちである。

注射の爲め殆んど全員は身体に異状を呈し
臥床するもの多からず、夜中悪寒とく僅し頭痛
を来し、而して左腕は上下困難だ。僕は幸
ひ腕の上下に困難を感じたので、深夜多
少の身振ひがあらつたのだ。但し汽車旅行以来
例の胃腸は復又悪くは夜困難に成る。

食事に當り、真夜中に下痢者と多数生じ、
日本人にラターと呼び起す事おけたたましかった
が、運命はよく施す余は無い。

朝夕は頗る涼しく、早朝はストーブに火を入
るといふ現状だ。日中は非常に暑いか、然し
今の処ではいゝものだ。

注射は今週二回、同様に且つ尚ほ二回が
ある。